

## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立水島工業高等学校		
実践者等	牧野恭久	実践日	令和3年5月～
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	実習		
対象生徒(学年等)	情報技術科1年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	実習 HTMLによるWEBページの制作		
使用したアプリ等	Web Maker		
実践の概要(ねらい等)	HTMLの理解度の向上と自宅学習。		
<b>実践の内容</b>			
<p>実習でHTMLによるWEBページ作成をChromebookを活用して行う。  <a href="https://webmaker.app">https://webmaker.app</a>のサイトより実行する。          入力したhtmlの内容がリアルタイムで表示されるので、大変わかりやすい。          データの保存もでき、自宅でも継続学習が行える。</p>			
<p><b>1 準備</b>          以前より設置されている実習室のアクセスポイントを活用した。          Classroomを10人の班ごとに作成し、感想文を入力するための質問を作成しておく。</p>			
<p><b>2 実践</b>          自作テキストの問題を解きながらサイトの画面にHTMLを入力しwebサイトを完成させる。          その後、実習の感想をClassroomで回答させる。時間内に完成できなかった生徒は自宅で完成させ、次回確認する。</p>			
<p><b>3 評価</b>          作業中の様子と、作成されたサイトの内容を評価基準に合わせて評価。          Classroom上に提出された感想に評価点と、教員のコメントつけて返却する。</p>			
<p><b>4 メリット</b>          HTMLの入力がリアルタイムに反映されるので理解度が向上した。          教員のコメントが残るので振り返り学習に役立つ。          1人1台端末を活用することで、家庭でも継続して実習に取り組むことができ、家庭学習の時間が増えた。</p>			
参考となるHP等	<a href="https://webmaker.app">https://webmaker.app</a>		